



平成30年度 第7号
平成31年1月31日発行



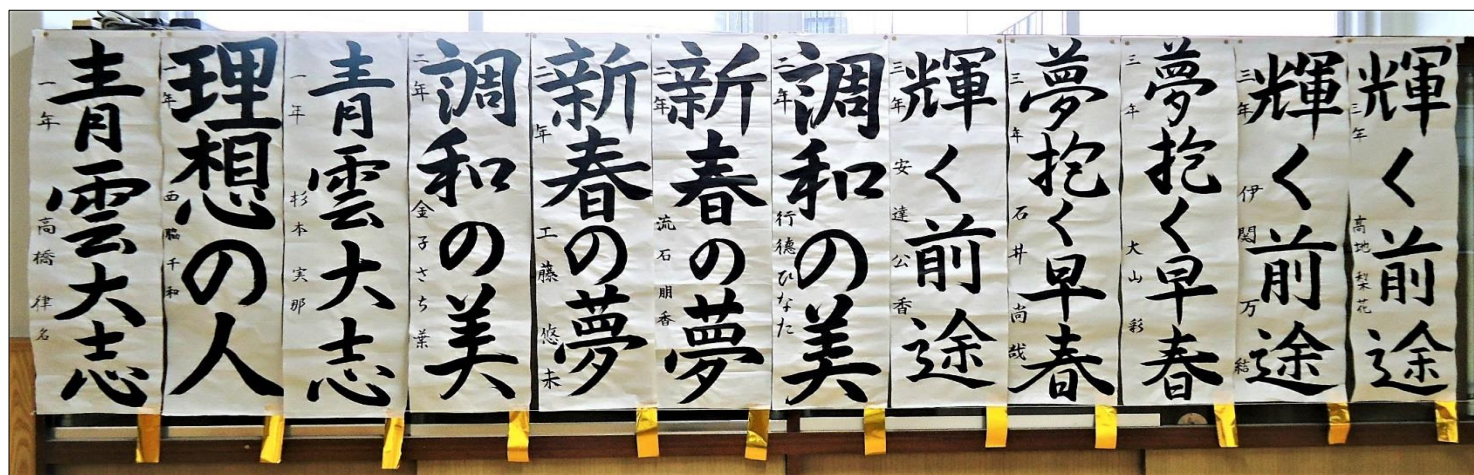
文京区立第九中学校 校長 小 椋 孝
■ TEL 03-3821-7178 ■ FAX 03-5685-4955
■ H P <http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/daikyu-jh/>

「新たな年」を迎え、しめくりと次への耕しを行う学期がスタートしました

1月8日（火）に始業式を行い、平成30年度3学期がスタートしました。昨年は、学校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。今年もよろしくお願い申し上げます。

3学期といえば、今年度の締めくくりの学期となるわけですが、あわせて新年度への準備（耕し）の学期という性格を有しています。学校では、これを「〇年生の0（ゼロ）学期」と称して生徒の皆さんに意識を高くもってもらおうようにしています。4月から、3年生はステップアップした新たな環境での生活がスタートします。2年生は九中の看板である最高学年として、また1年生は中堅学年として上を支え、下を助けるという重要な役割が待っています。ぜひ今年度のまとめをしっかりと行うとともに、来年度への希望や期待をあわせもつことで、より充実した生活、仲間づくりへと高めていけるようにしましょう。

【校内書初め展／金賞受賞作品をご紹介します】



進路選択に向けて ～ 本校の上級学校等への推薦方針をお知らせします ～

3年生の保護者の皆様、生徒の皆さんには、すでに進路説明会や三者面談の機会に周知し、この方針に基づいて進路選択を進めていただいているところですが、本校の上級学校等に進学する際の推薦方針は、次のとおりとなっていますので、ここに改めてお知らせします。具体的には、それぞれの希望を受け止めながら学校体制で進めていますが、1・2年生の保護者の皆様、生徒の皆さんもぜひこの内容をご承知おきください。特に、私立高等学校の推薦制度の活用は、一個人にとどまらず学校として次年度以降の推薦にも密接な関連がありますので、この趣旨をご理解いただけますようお願い申し上げます。

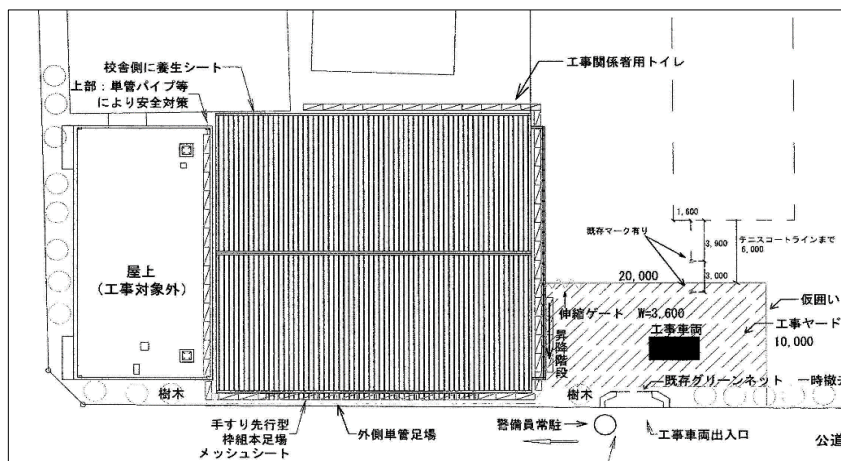
- ① 九中における3年間を通じて意欲的に学習、学校生活に取り組み、義務教育修了時の成長が実感できることに加え、志望校においても3年間しっかりとした学校生活を送ることが期待できること
- ② 志望している学校が第一希望で、合格したら必ずその学校に入学すること
- ③ 志望校が求める生徒像や推薦基準に合致していること
 - ・ 基本的な生活習慣の定着に加え、具体的に出席状況の基準を示している学校もあります。
 - ・ 学習面での基準は、評定の3科・5科・9科合計の数値で示されていることが多いです。
 - ・ 特別活動や部活動、各種検定等の実績を考慮する学校もあります。

体育館屋根の塗装を実施します

～ 3月14日(水) に終了する予定です ～

夏の熱中症対策の一環として、体育館屋根の塗装工事を実施します。夏には直射日光の影響で屋根が高温となり、それが室温を上昇させる大きな要因となっています。体育館には、大型スポットエアコンが4台設置されていますが、その効果をより一層高めるためにも、遮熱性の高い塗料で屋根を塗装するものです。

校庭南門側に約2mの高さで仮囲いをして資材置場を設置しますので、校庭の使用に一部制限が生じますが、安全第一で工事を進めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



※ テニスコートから仮囲いまでは、6mの距離を取っております。

※ 体育館壁面に足場を設置しますが、内部の使用への影響はありません。

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました

平成30年度 学校評価アンケート集計結果

※ 表中の数値は、「わからない」「不明」の回答を除いた比率に換算しています。

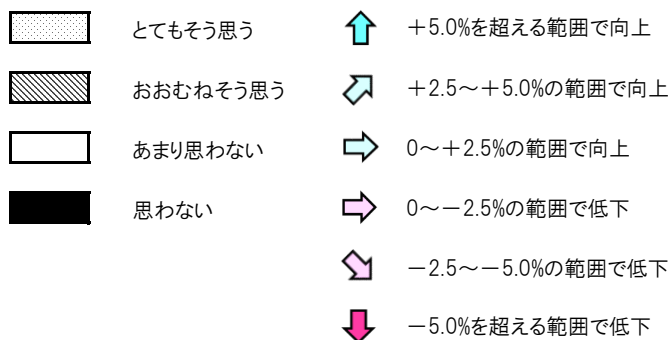
※ 「生徒」及び「保護者」欄の数値は、「とてもそう思う」と「おおむねそう思う」の肯定的評価の合計値を表しています。

※ その下の「昨年比」の数値は、昨年度調査と同じ項目について、比較したものを表しています。

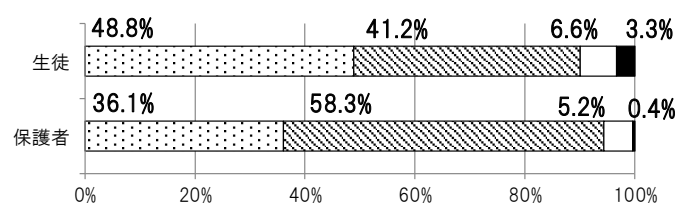
※ 数値は、小数点第1位を四捨五入しているため、グラフと肯定的評価の合計値が一致しない場合もあります。

【凡例】

【昨年度との比較】

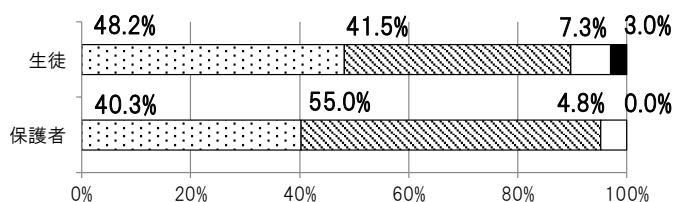


1 学校生活・教育活動に満足している



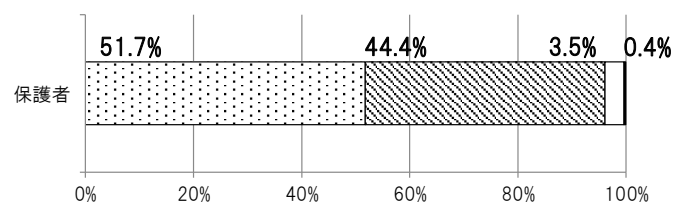
生徒	90.1%	保護者	94.4%
昨年比	+2.6%	昨年比	+6.0%

2 学校が楽しいと感じる



生徒	89.7%	保護者	95.2%
昨年比	+2.2%	昨年比	+2.8%

3 子どもを九中に入學させて良かった



保護者	96.1%
昨年比	+6.1%

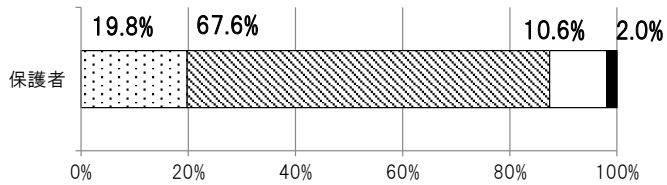


とても思う



おおむね思う

4 コミュニティ・スクール(地域運営学校)として効果を上げている



保護者	87.5%
昨年比	↑ +5.1%

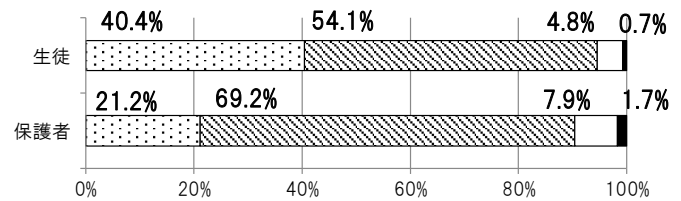


あまり思わない



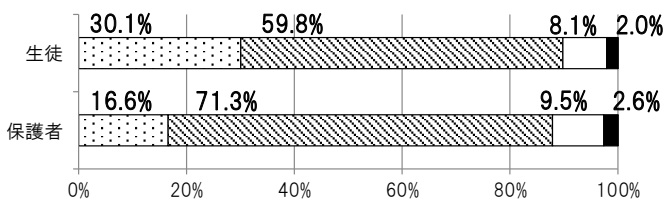
思わない

5 学習や行事の目標、計画は、分かりやすく示されている



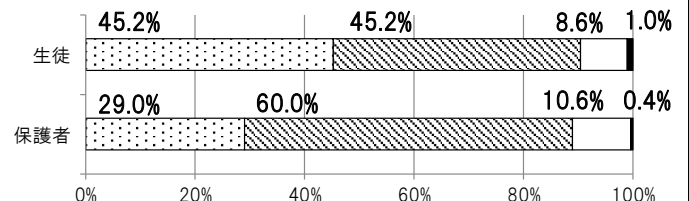
生徒	94.5%	保護者	90.4%
昨年比	↗ +3.9%	昨年比	➡ +1.6%

6 教育課程は、生徒の実態やニーズに合っている



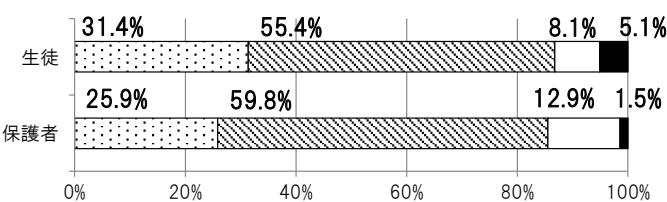
生徒	89.8%	保護者	87.9%
昨年比	↗ +3.5%	昨年比	↗ +2.7%

7 特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいる



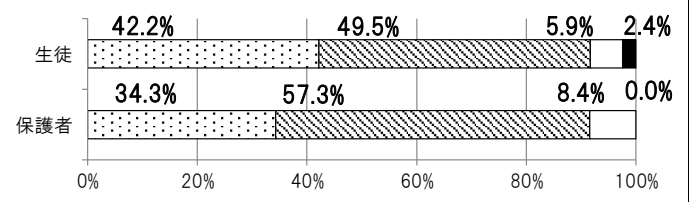
生徒	90.4%	保護者	89.0%
昨年比	➡ -0.4%	昨年比	↑ +5.4%

8 道徳や学級活動の授業は、生徒の力を伸ばし充実している



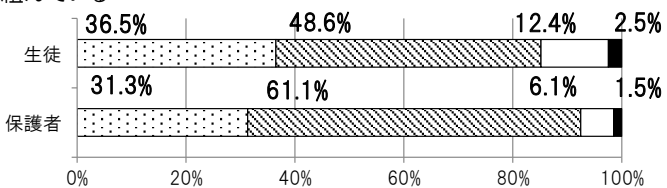
生徒	86.8%	保護者	85.6%
昨年比	↑ +7.4%	昨年比	➡ -1.8%

9 総合的な学習の時間の体験学習は、充実している



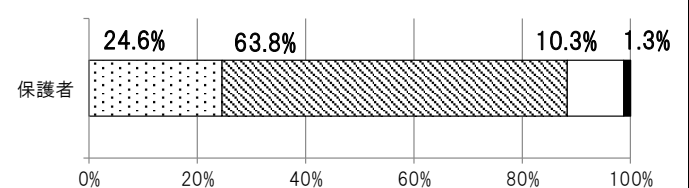
生徒	91.7%	保護者	91.6%
昨年比	↑ +5.7%	昨年比	➡ -1.9%

10 特別支援学級との「交流及び共同学習」に積極的に取り組んでいる



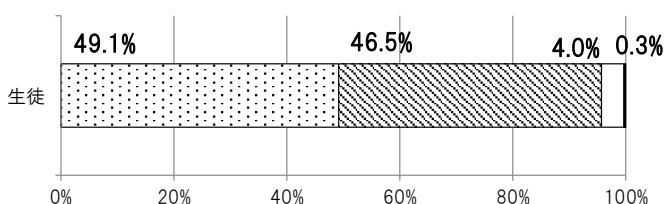
生徒	85.1%	保護者	92.5%
昨年比	➡ -0.8%	昨年比	➡ +0.2%

11 教室や特別教室等の設備は、よく整備されている



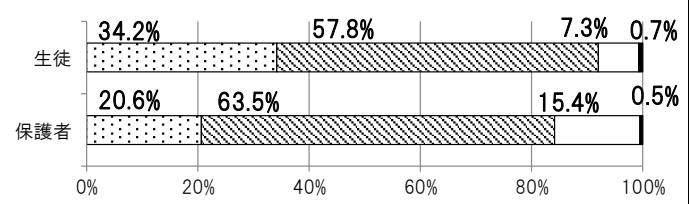
保護者	88.4%
昨年比	↑ +9.0%

12 授業で使用する教材や教具等は、きちんと整備されている



生徒	95.7%
昨年比	↗ +4.4%

13 学校の授業は、分かりやすい



生徒	92.0%	保護者	84.1%
昨年比	↗ +2.9%	昨年比	➡ +2.2%



とても思う



おおむね思う

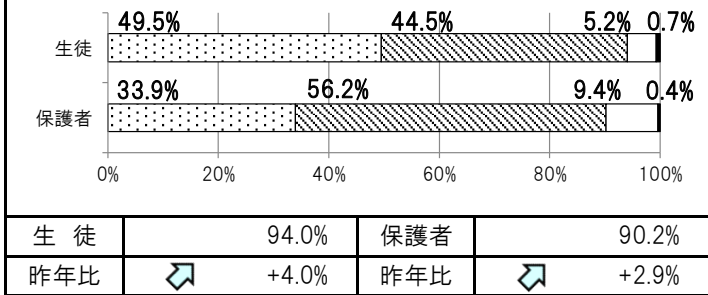


あまり思わない

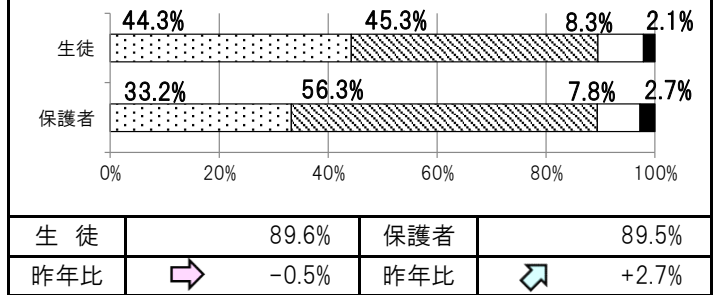


思わない

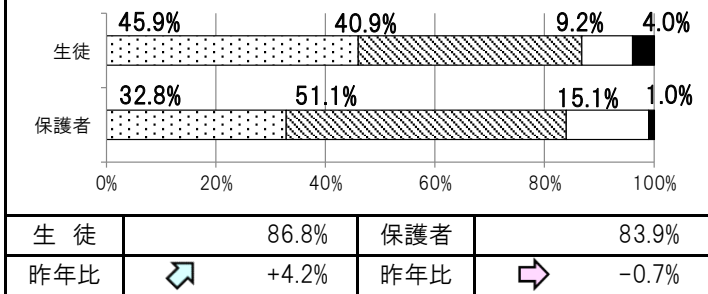
14 数学の全授業で実施している少人数指導は、効果を上げている



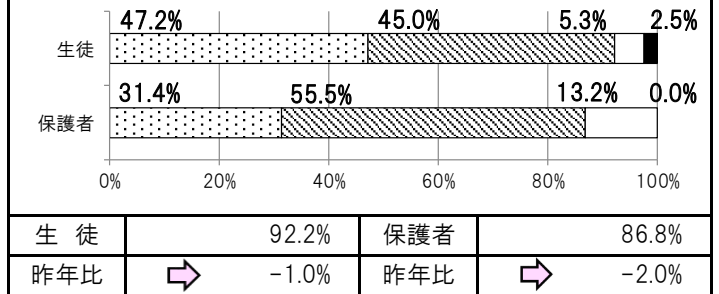
15 英語の全授業で実施している少人数指導は、効果を上げている



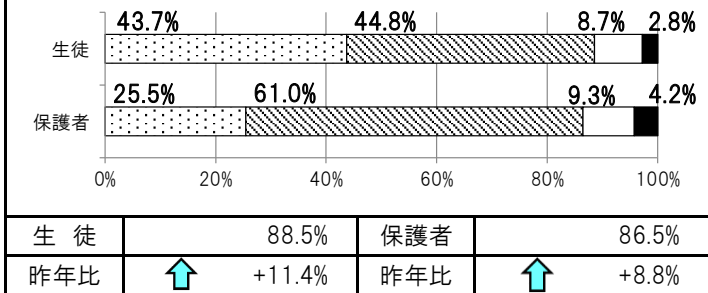
16 理科の全授業で実施しているチーム・ティーチングは、効果を上げている



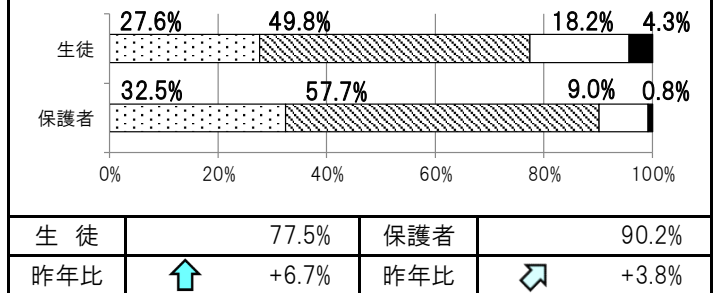
17 保健体育の全授業で実施しているチーム・ティーチングは、効果を上げている



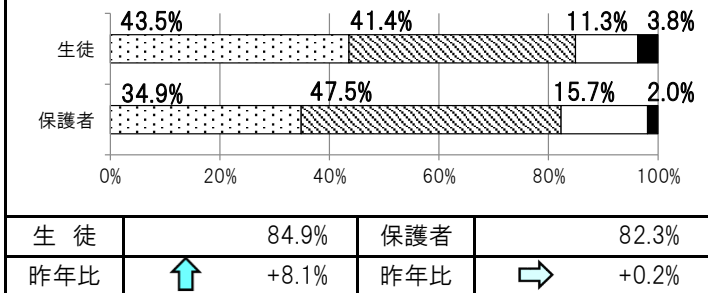
18 電子黒板やタブレット端末を使用した授業は、学習効果を上げている



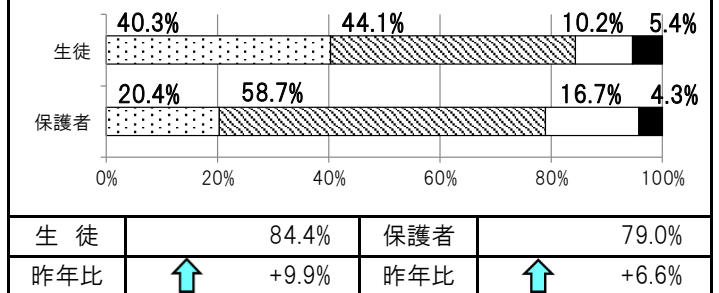
19 「評価・評定の資料」を各学期のはじめに配布していることは、良い取組である



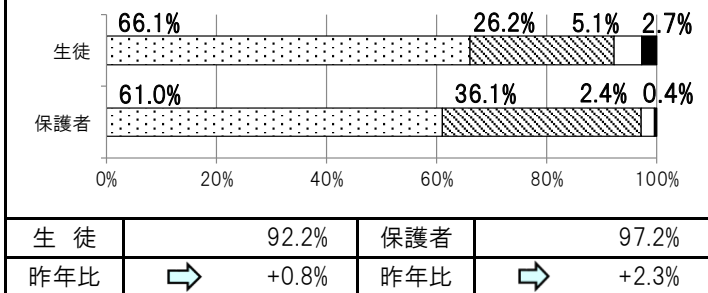
20 各種の検定合格を目指す「検定学習会」は、効果を上げている



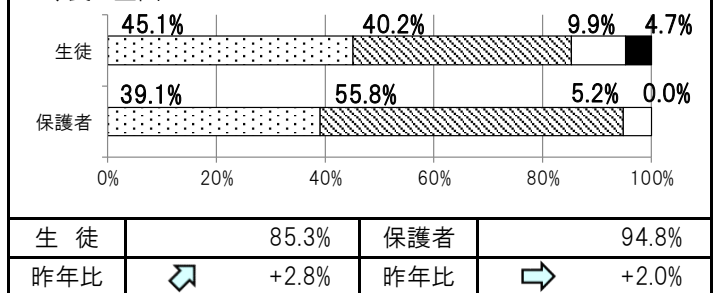
21 自主学習のための「九中学習相談室・自習室」は、効果を上げている



22 運動会[5月26日(土)]は、生徒の力を伸ばし充実していた



23 江上いずみさんのおもてなしとマナー教室[9月8日(土)]は、良い企画だった



※ 昨年度の講師は、石田真紀さん(チアリーディング)



とても思う



おおむね思う

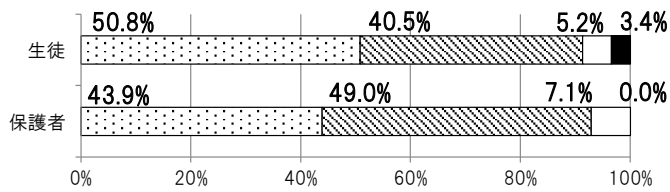


あまり思わない



思わない

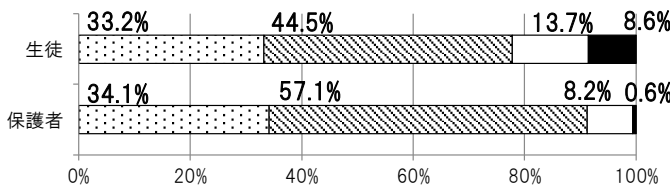
24 パラリンピアン初瀬勇輔さんの道徳講演会等[10月13日(土)]は、良い企画だった



生徒	91.4%	保護者	92.9%
昨年比	↑ +9.8%	昨年比	➡ -0.1%

※ 昨年度の講師は、後藤彰さん(日本体育大学教授)

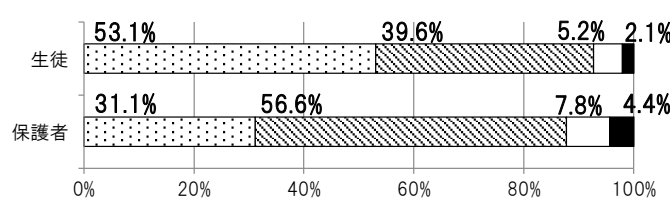
26 日本の伝統・文化(能)を学ぶ教室[11月10日(土)]は、良い企画だった



生徒	77.7%	生徒	91.2%
昨年比	➡ -4.8%	昨年比	➡ -4.0%

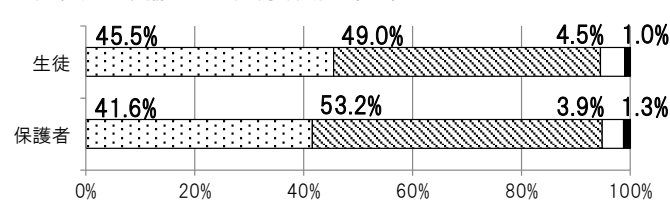
※ 昨年度の講師は、太鼓芸能集団「鼓童」の皆さん

28 部活動は、生徒の力を伸ばし効果を上げている



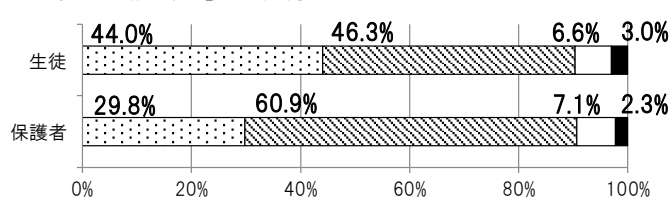
生徒	92.7%	保護者	87.8%
昨年比	➡ +3.3%	昨年比	➡ +3.0%

30 教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる



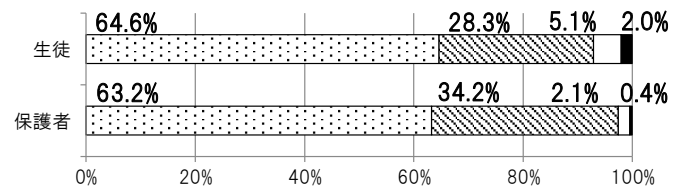
生徒	94.5%	保護者	94.8%
昨年比	➡ +2.2%	昨年比	➡ +1.2%

32 生徒の人権に配慮した教育が行われている



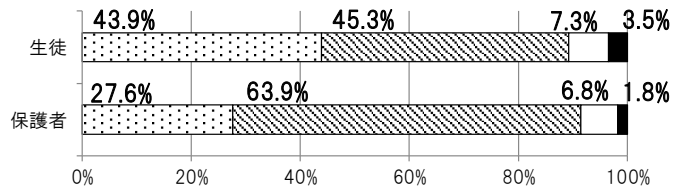
生徒	90.4%	保護者	90.7%
昨年比	➡ +3.1%	昨年比	➡ +2.6%

25 学習発表会[10月27日(土)]は、生徒の力を伸ばし充実していた



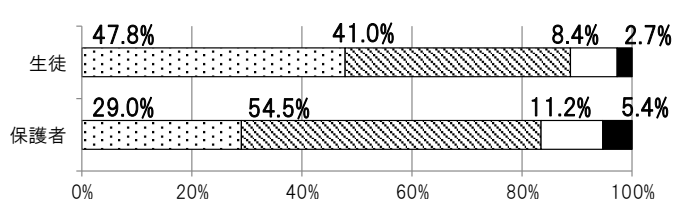
生徒	92.9%	保護者	97.5%
昨年比	➡ +0.8%	昨年比	➡ +3.0%

27 生徒会や委員会の活動は、生徒や集団の力を伸ばし効果을上げている



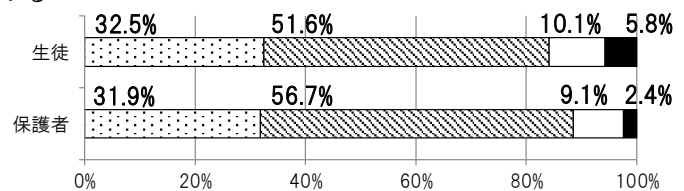
生徒	89.2%	保護者	91.5%
昨年比	➡ +2.6%	昨年比	➡ +4.1%

29 給食は、楽しく充実している



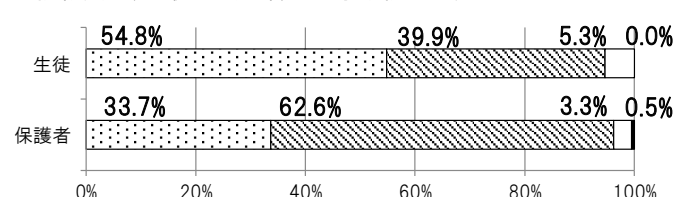
生徒	88.9%	保護者	83.5%
昨年比	↑ +5.8%	昨年比	➡ +4.8%

31 保護者、生徒の意見や要望を受け止め、教育に生かしている



生徒	84.1%	保護者	88.5%
昨年比	➡ +3.9%	昨年比	➡ +0.3%

33 教職員は、生徒の安全管理や事故防止に努めている



生徒	94.7%	保護者	96.2%
昨年比	➡ +1.7%	昨年比	➡ +1.1%



とても思う



おおむね思う

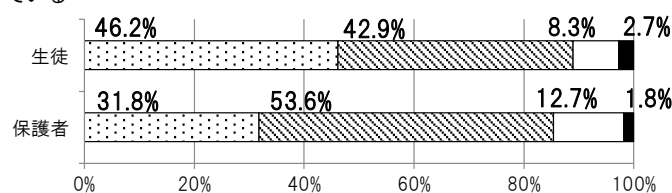


あまり思わない



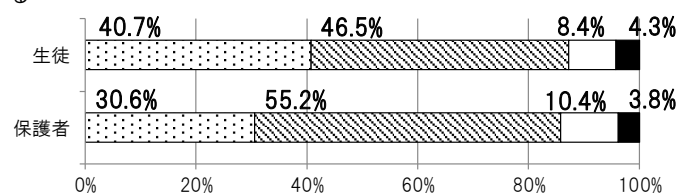
思わない

34 教職員は、学校生活で起きた問題に素早く適切に対応している



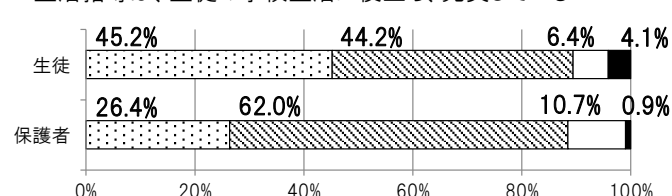
生徒	89.0%	保護者	85.4%
昨年比	➡ +2.3%	昨年比	➡ -0.6%

35 教職員は、生徒の悩みや相談に親身になって対応している



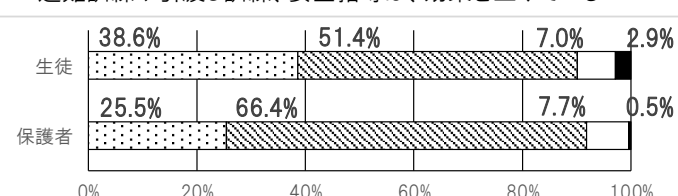
生徒	87.3%	保護者	85.8%
昨年比	⬆ +9.3%	昨年比	➡ +3.6%

36 生活指導は、生徒の学校生活に役立ち、充実している



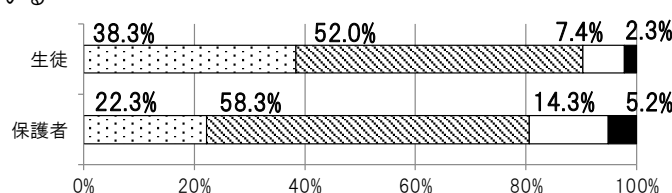
生徒	89.5%	保護者	88.4%
昨年比	⬆ +5.9%	昨年比	➡ +2.1%

37 避難訓練や引渡し訓練、安全指導は、効果を上げている



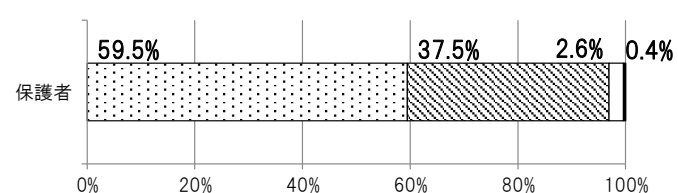
生徒	90.1%	保護者	91.9%
昨年比	➡ +3.8%	昨年比	➡ +3.0%

38 生徒一人一人の適性や希望を生かした進路指導を行っている



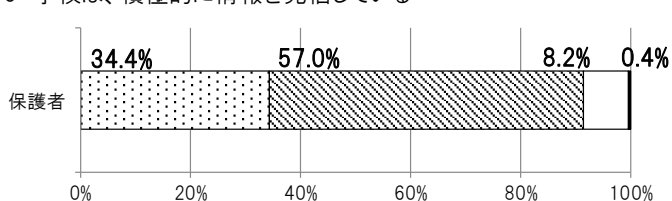
生徒	90.3%	保護者	80.5%
昨年比	➡ +3.7%	昨年比	➡ +2.5%

39 教職員のあいさつや対応は、ていねいで適切である



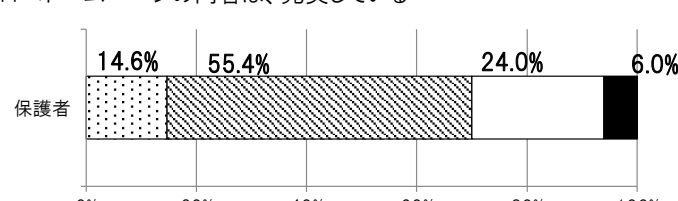
保護者	97.0%
昨年比	➡ +1.8%

40 学校は、積極的に情報を発信している



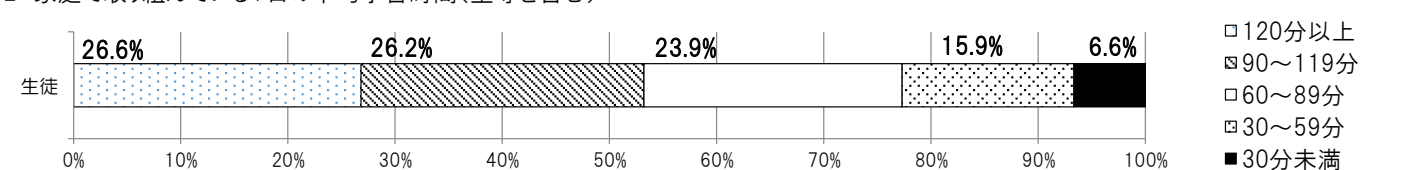
保護者	91.4%
昨年比	➡ +0.2%

41 ホームページの内容は、充実している



保護者	70.0%
昨年比	➡ -1.3%

42 家庭で取り組んでいる1日の平均学習時間(塾等を含む)



	120分以上	26.6%	90～119分	26.2%	60～89分	23.9%	30～59分	15.9%	30分未満	6.6%
	昨年比	📈 +6.1%	昨年比	📈 +6.4%	昨年比	📈 +4.8%	昨年比	📉 -2.3%	昨年比	📉 -5.4%

※ 「不明」の回答があるため、昨年比の「+」と「-」の数値が合致しません。何とぞご了承ください。

保護者の「肯定的評価(「とてもそう思う」「おおむねそう思う」の合計値)」を数値の高い順に並べたもの	保護者 肯定的回答	昨年度 との比較
学習発表会[10月27日(土)]は、生徒の力を伸ばし充実していた	97.5%	+3.0%
運動会[5月26日(土)]は、生徒の力を伸ばし充実していた	97.2%	+2.3%
教職員のあいさつや対応は、ていねいで適切である	97.0%	+1.8%
教職員は、生徒の安全管理や事故防止に努めている	96.2%	+1.1%
子どもを九中に入学させて良かった	96.1%	+6.1%
学校が楽しいと感じる	95.2%	+2.8%
教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる	94.8%	+1.2%
江上いずみさんのおもてなしとマナー教室[9月8日(土)]は、良い企画だった	94.8%	+2.0%
学校生活・教育活動に満足している	94.4%	+6.0%
バランビアン初瀬勇輔さんの道徳講演会等[10月13日(土)]は、良い企画だった	92.9%	-0.1%
特別支援学級との「交流及び共同学習」に積極的に取り組んでいる	92.5%	+0.2%
避難訓練や引渡し訓練、安全指導は、効果を上げている	91.9%	+3.0%
総合的な学習の時間の体験学習は、充実している	91.6%	-1.9%
生徒会や委員会の活動は、生徒や集団の力を伸ばし効果を上げている	91.5%	+4.1%
学校は、積極的に情報を発信している	91.4%	+0.2%
日本の伝統・文化(能)を学ぶ教室[11月10日(土)]は、良い企画だった	91.2%	-4.0%
生徒の人権に配慮した教育が行われている	90.7%	+2.6%
学習や行事の目標、計画は、分かりやすく示されている	90.4%	+1.6%
数学の全授業で実施している少人数指導は、効果を上げている	90.2%	+2.9%
「評価・評定の資料」を各学期のはじめに配布していることは、良い取組である	90.2%	+3.8%
英語の全授業で実施している少人数指導は、効果を上げている	89.5%	+2.7%
特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいる	89.0%	+5.4%
保護者、生徒の意見や要望を受け止め、教育に生かしている	88.5%	+0.3%
生活指導は、生徒の学校生活に役立ち、充実している	88.4%	+2.1%
教室や特別教室等の設備は、よく整備されている	88.4%	+9.0%
教育課程は、生徒の実態やニーズに合っている	87.9%	+2.7%
部活動は、生徒の力を伸ばし効果を上げている	87.8%	+3.0%
コミュニティ・スクール(地域運営学校)として効果を上げている	87.5%	+5.1%
保健体育の全授業で実施しているティーム・ティーチングは、効果を上げている	86.8%	-2.0%
電子黒板やタブレット端末を使用した授業は、学習効果を上げている	86.5%	+8.8%
教職員は、生徒の悩みや相談に親身になって対応している	85.8%	+3.6%
道徳や学級活動の授業は、生徒の力を伸ばし充実している	85.6%	-1.8%
教職員は、学校生活で起きた問題に素早く対応している	85.4%	-0.6%
学校の授業は、分かりやすい	84.1%	+2.2%
理科の全授業で実施しているティーム・ティーチングは、効果を上げている	83.9%	-0.7%
給食は、楽しく充実している	83.5%	+4.8%
各種の検定合格を目指す「検定学習会」は、効果を上げている	82.3%	+0.2%
生徒一人一人の適性や希望を生かした進路指導を行っている	80.5%	+2.5%
自主学習のための「九中学習相談室・自習室」は、効果を上げている	79.0%	+6.6%
ホームページの内容は、充実している	70.0%	-1.3%
【保護者】平成30年度平均値	89.2%	+2.3%

平成30年度学校評価 項目別結果一覧表

【「分からない」「不明」を除いて補正した数値】

【保護者回答の考察】

全体的には「肯定的評価の平均値が89.2%(前年度比+2.3%)」「40項目中、半数に当たる20項目が90%以上」「前年度より向上したものが30項目、そのうち2.5%～5.0%向上したものが12項目、5%を超えて向上したものが7項目」とおおむね好評価を得ることができたと感じています。

特に、学習発表会、運動会、教職員の挨拶や対応、安全管理や事故防止の姿勢が上位を占めており、生徒の行事に取り組む「ひたむきな姿」や教職員の「生徒が安心して過ごせる学校づくり」への姿勢が高い評価を受けたことが分かります。

何より、「九中に入学させて良かった」が96.1%(+6.1%)、「学校が楽しいと感じる」が95.2%(+2.8%)、「学校生活・教育活動に満足している」が94.4%(+6.0%)と、学校生活への満足度を問う項目で高い評価を得たことは、心強いかぎりです。

学習面では、「授業が分かりやすい」が+2.2%、「学習・行事の目標・計画の分かりやすさ」が+1.6%であったことに加え、「電子黒板やタブレット端末の活用」が+8.8%で、ICT機器活用の効果が浸透してきたことがうかがえます。

特色ある教育活動への取組では、「特色ある学校づくりへの積極的な取組」が89.0%(+5.4%)であったのをはじめとして、オープンキャンパスの3取組がいずれも90%以上とおおむね好評価を得ています。これは、生徒の皆さんの取り組む姿や良い反応、真摯な態度もこの評価につながっているものと考えています。なお、「伝統・文化を学ぶ教室」が唯一の斜め下向きの矢印となってしまいましたが、昨年度は太鼓芸能集団「鼓童」の皆さんの演技で、圧倒的なパフォーマンスとの差が出たものととらえています。

昨年度、肯定的評価が80%を下回っていた項目に関しては、「ホームページの内容充実」が-1.3%、「九中学習相談室・自習室」が+6.6%、「電子黒板・タブレット端末の活用」が+8.8%、「生徒の適性・希望を生かした進路指導」が+2.5%、「給食の充実」が+4.8%、「教室等の整備状況」が+9.0%という結果でした。ホームページは、昨年度大幅にリニューアルしたもので、今年度の変化があまり感じられなかったものと思われます。適時性のある更新など、今後とも充実に努めてまいります。また、「教室等の整備状況」の向上は、第2期快適化工事の完成が大きな要因となっていると思われます。

これらの項目だけでなく、高い評価を得た項目でも満足度を感じていない方がいらっしゃることを踏まえ、組織的にさらなる充実に向けて工夫・改善を図ってまいりたいと考えています。今後ともご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

生徒の「肯定的評価(「とてもそう思う」「おおむねそう思う」の合計値)」を数値の高い順に並べたもの	生徒 肯定的回答	昨年度 との比較
授業で使用する教材や教具等は、きちんと整備されている	95.7%	+4.4%
教職員は、生徒の安全管理や事故防止に努めている	94.7%	+1.7%
教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる	94.5%	+2.2%
学習や行事の目標、計画は、分かりやすく示されている	94.5%	+3.9%
数学の全授業で実施している少人数指導は、効果を上げている	94.0%	+4.0%
学習発表会[10月27日(土)]は、生徒の力を伸ばし充実していた	92.9%	+0.8%
部活動は、生徒の力を伸ばし効果を上げている	92.7%	+3.3%
保健体育の全授業で実施しているチーム・ティーチングは、効果を上げている	92.2%	-1.0%
運動会[5月26日(土)]は、生徒の力を伸ばし充実していた	92.2%	+0.8%
学校の授業は、分かりやすい	92.0%	+2.9%
総合的な学習の時間の体験学習は、充実している	91.7%	+5.7%
パラリンピアン初瀬勇輔さんの道徳講演会等[10月13日(土)]は、良い企画だった	91.4%	+9.8%
特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいる	90.4%	-0.4%
生徒の人権に配慮した教育が行われている	90.4%	+3.1%
生徒一人一人の適性や希望を生かした進路指導を行っている	90.3%	+3.7%
学校生活・教育活動に満足している	90.1%	+2.6%
避難訓練や引渡し訓練、安全指導は、効果を上げている	90.1%	+3.8%
教育課程は、生徒の実態やニーズに合っている	89.8%	+3.5%
学校が楽しいと感じる	89.7%	+2.2%
英語の全授業で実施している少人数指導は、効果を上げている	89.6%	-0.5%
生活指導は、生徒の学校生活に役立ち、充実している	89.5%	+5.9%
生徒会や委員会の活動は、生徒や集団の力を伸ばし効果を上げている	89.2%	+2.6%
教職員は、学校生活で起きた問題に素早く対応している	89.0%	+2.3%
給食は、楽しく充実している	88.9%	+5.8%
電子黒板やタブレット端末を使用した授業は、学習効果を上げている	88.5%	+11.4%
教職員は、生徒の悩みや相談に親身になって対応している	87.3%	+9.3%
理科の全授業で実施しているチーム・ティーチングは、効果を上げている	86.8%	+4.2%
道徳や学級活動の授業は、生徒の力を伸ばし充実している	86.8%	+7.4%
江上いずみさんのおもてなしとマナー教室[9月8日(土)]は、良い企画だった	85.3%	+2.8%
特別支援学級との「交流及び共同学習」に積極的に取り組んでいる	85.1%	-0.8%
各種の検定合格を目指す「検定学習会」は、効果を上げている	84.9%	+8.1%
自主学習のための「九中学習相談室・自習室」は、効果を上げている	84.4%	+9.9%
保護者、生徒の意見や要望を受け止め、教育に生かしている	84.1%	+3.9%
日本の伝統・文化(能)を学ぶ教室[11月10日(土)]は、良い企画だった	77.7%	-4.8%
「評価・評定の資料」を各学期のはじめに配布していることは、良い取組である	77.5%	+6.7%
【生徒】平成30年度平均値	89.3%	+3.7%

【全項目平均値の前年度との比較】

区分	保護者	生徒
平成30年度平均値	89.2%	89.3%
平成29年度平均値	86.9%	85.5%
平成29・30年度の比較	+2.3%	+3.8%

平成30年度学校評価 項目別結果一覧表

【「分からない」「不明」を除いて補正した数値】

【生徒回答の概要】

全体的には「肯定的評価の平均値が89.3%(前年度比+3.7%)」「35項目中、半数に当たる17項目が90%以上」「前年度より向上したものが25項目、そのうち2.5%～5.0%向上したものが15項目、5%を超えて向上したものが10項目」と保護者の方を上回る好評価を得ることができたと感じています。

生徒の肯定的評価で最も高かったのが、「授業で使用する教材・教具の整備」で95.7%でした。これは、第2期快適化工事によるものも大きいととらえています。また、「教職員の安全管理・事故防止」「教職員の協力体制」「授業が分かりやすい」「特色ある学校づくり」「人権に配慮した教育」「一人一人の適性・希望を生かした進路指導」などが上位に位置付けられていることは、「生徒が安心して過ごせる環境の中で、互いに認め合い、支え合い、高め合う」という学校の方針が反映されたものとして大変うれしく感じています。

学校生活への満足度という点では、「学校生活・教育活動に満足している」が90.1%(+2.6%)、「学校が楽しいと感じる」が89.7%(+2.2%)とほぼ9割の数値を示しており、及第点とも受け取れますが、反対の視点では1割の生徒が満足していない、楽しいと感じていないということです。この要因を分析し、さらなる工夫・改善に取り組んでいく必要性を痛感しています。

学習面では、「学習・行事の目標・計画の分かりやすさ」が+3.9%、「授業が分かりやすい」が+2.9%であったことに加え、「電子黒板やタブレット端末の活用」が+11.4%、自主的な学習を支援する「九中学習相談室・自習室」が+9.9%、「検定学習会」が+8.1%と特色ある取組が次第に軌道に乗り、効果を上げてきたことがうかがえます。

また、「運動会」が92.2%(+0.8%)、「学習発表会」が92.9%(+0.8%)、「部活動」が92.7%(+3.3%)と高いレベルを維持しており、「活力みなぎる学校づくり」「かけがえのない仲間づくり」の機会が充実していることがうかがえます。

このような結果を受け、生徒の皆さんの頑張りに心から敬意を表するとともに、今後とも「活気あふれる中にもやさしさや思いやりの心を持ち、仲間と共に安心して力を伸ばすことのできる学校づくり」を推進してまいります。

【記号の凡例】昨年度との比較

0～+2.5%の範囲で向上	+2.5～+5.0%の範囲で向上
+5.0%を超える範囲で向上	
0～-2.5%の範囲で低下	-2.5～-5.0%の範囲で低下
-5.0%を超える範囲で低下	